

## 岩手県企業短期経済観測調査結果（2013年12月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の66社
- 回答率98.5%（回答数65社、うち製造業25社、非製造業40社）
- 回答期間 11月14日～12月13日

### 1. 業況判断指数（D.I.）

業況判断指数（全産業）は、前回調査（9月）対比で改善（前回21→今回23）。

—— 震災復旧復興に伴い非製造業を中心に高水準を記録した2012年6月（業況判断指数：25）以来の水準となった。

業種別にみると、製造業では、素材業種が、建設投資の増加を背景に業況感を改善しているものの、加工業種の一部で収益計画見直しを背景に下方修正したことから、若干「良い」超幅が縮小。非製造業では、建設関連が業況感を更に改善していることを主因に「良い」超幅を拡大した。

先行きについては、製造業では、加工業種の一部に判断を中立に戻す先が散見される一方、素材業種では更なる業況感改善を予測。また、非製造業では、建設業が更に業況感の改善を予測する姿となっている。

この間、各種判断D.I.（参考1）をみると、雇用人員判断の「不足」超幅の大幅な拡大が目立つ。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

	12/9月	12月	13/3月	6月	9月	12月	14/3月 (予測)
<b>製造業</b>	<b>▲20</b>	<b>▲12</b>	<b>▲15</b>	<b>0</b>	<b>12</b>	<b>8( 8)</b>	<b>8</b>
素材業種	15	15	▲14	0	0	15( 14)	29
加工業種	▲31	▲21	▲16	0	17	6( 6)	0
<b>非製造業</b>	<b>38</b>	<b>35</b>	<b>28</b>	<b>20</b>	<b>26</b>	<b>32( 25)</b>	<b>32</b>
建設	50	50	29	29	36	43( 29)	50
<b>全産業</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>21</b>	<b>23( 18)</b>	<b>23</b>

## 2. 売上高・経常利益（2013年度見通し）

2013年度売上高・経常利益は、製造業、非製造業共に前年を上回る見通し。

売上高については、製造業では前回調査（9月）並みとなったが、非製造業では、震災復旧復興需要の増加等から建設関連を中心に上方修正する先が多い。

経常利益に関しては、上期は、前回調査を上回る結果となったが、下期については、先行きに対する慎重な見方から下方修正を行う動きが一部にみられたこともあって、全産業ベースで前年割れとなった。

— 前年同期比・%、( )内は前回調査比修正率・%

	2012年度(実績)		2013年度(見通し)					
	売上高	経常利益	売上高			経常利益		
			年度	上期	下期	年度	上期	下期
製造業	▲ 0.1	27.3	1.3 ( 0.6)	5.8 ( 1.1)	▲ 3.1 ( 0.0)	20.6 (▲ 9.9)	7.2倍 ( 8.3)	▲59.5 (▲35.6)
非製造業	11.7	10.9	8.2 ( 2.2)	13.8 ( 2.9)	3.7 ( 1.6)	12.2 ( 0.0)	44.4 ( 16.0)	▲ 4.1 (▲ 9.5)
全産業	6.9	17.3	5.6 ( 1.6)	10.5 ( 2.2)	1.2 ( 1.0)	15.7 (▲ 4.6)	2.6倍 ( 11.6)	▲31.1 (▲18.9)

## 3. 設備投資額（2013年度計画）

2013年度設備投資は、震災復旧投資の一服等から前年度を下回る計画。

前回調査（9月）対比では、製造業の一部で中長期的な投資平準化を企図した計画下方修正の動きもあって、全産業ベースで僅かながら減少した。

もともと、個別企業レベルでは、製造業でも需要回復を眺めて能力増強投資を積み増す先がみられるほか、非製造業では、震災復旧復興需要の増加等を反映して年度計画の増額修正を行う動きが目立っている。

(ソフトウェア投資を除くベース)

— 同上

	2011年度(実績)	2012年度(実績)	2013年度(計画)
製造業	32.2	9.1	▲20.2 (▲ 4.5)
非製造業	13.4	29.5	▲14.0 ( 5.8)
全産業	26.3	15.2	▲18.1 (▲ 1.1)

(参考1) 各種判断 D.I.の推移

—— 回答社数の構成比・%ポイント、( ) 内は前回予測

(1) 需給・在庫・価格判断 D.I. (全産業ベース)

		12/9月	12月	13/3月	6月	9月	12月	14/3月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超」—「供給超」	▲ 6	▲11	▲18	▲ 8	▲ 4	▲ 5(▲ 2)	▲ 5
製商品在庫	「過大超」—「不足超」	8	6	8	10	4	15(—)	—
仕入価格	「上昇」—「下落」	12	17	33	30	44	41( 47)	49
販売価格		▲ 4	▲ 3	3	0	14	5( 6)	3

(2) 生産・営業用設備判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	12/9月	12月	13/3月	6月	9月	12月	14/3月 (予測)
製 造 業	▲ 8	0	7	0	0	4( 0)	8
非 製 造 業	▲19	▲10	▲15	▲ 5	▲15	▲13(▲12)	▲13
全 産 業	▲15	▲ 6	▲ 6	▲ 3	▲ 9	▲ 6(▲ 8)	▲ 4

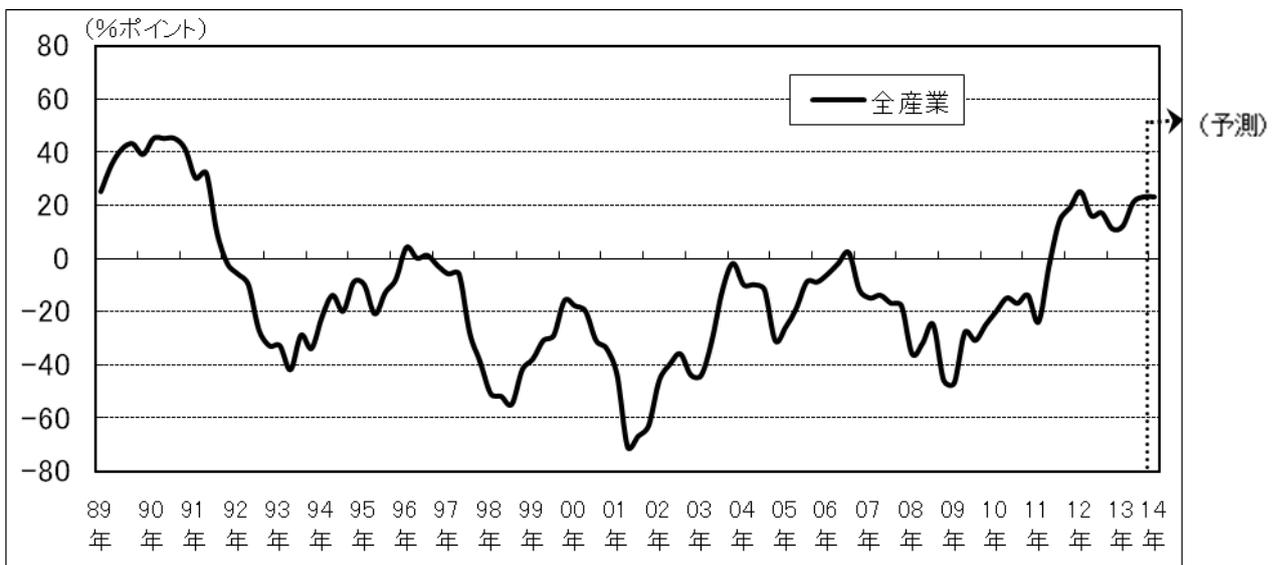
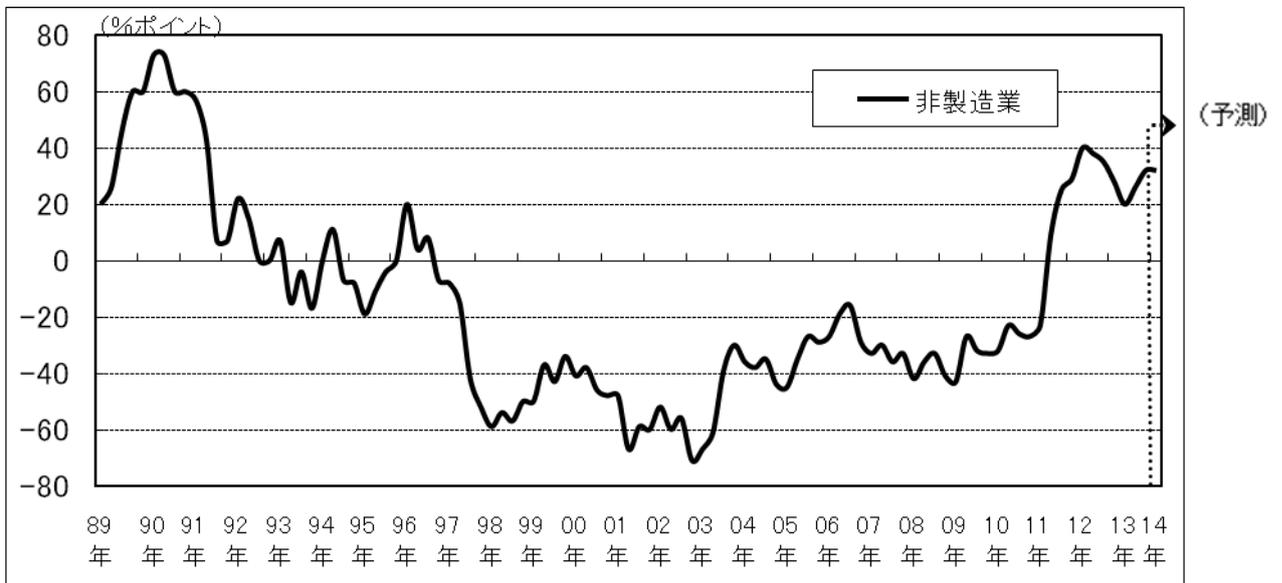
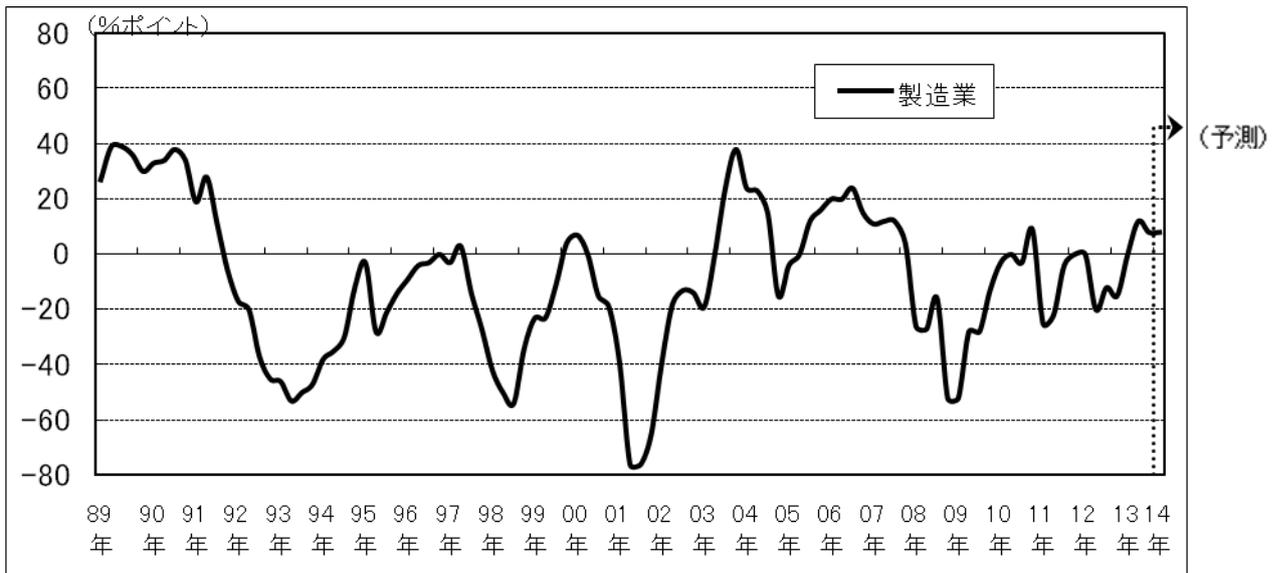
(3) 雇用人員判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	12/9月	12月	13/3月	6月	9月	12月	14/3月 (予測)
製 造 業	4	3	▲ 4	▲ 8	▲ 8	▲16(▲12)	▲ 8
非 製 造 業	▲10	▲25	▲25	▲10	▲18	▲25(▲22)	▲25
全 産 業	▲ 5	▲13	▲17	▲ 9	▲14	▲22(▲18)	▲19

(4) 企業金融関連判断 D.I. (全産業ベース)

		12/9月	12月	13/3月	6月	9月	12月	14/3月 (予測)
資金繰り	「楽」—「苦しい」	▲ 4	▲ 7	▲ 5	▲ 1	2	4(—)	—
金融機関 貸出態度	「緩い」—「厳しい」	10	9	7	10	8	14(—)	—
借入金利 水準	「上昇」—「低下」	▲ 7	▲ 5	2	▲ 5	▲ 4	▲ 3( 2)	5

(参考2) 岩手県の業況判断D.I.の推移



(参考3) 東北地区(6県)及び全国の業況判断D.I.の推移

( )内は前回予測

		12/9月	12月	13/3月	6月	9月	12月	14/3月 (予測)
製造業	全国	▲ 8	▲ 15	▲ 15	▲ 6	▲ 2	6 ( 1)	4
	東北	▲ 8	▲ 10	▲ 17	▲ 3	1	7 ( 1)	3
	岩手	▲ 20	▲ 12	▲ 15	0	12	8 ( 8)	8
非製造業	全国	▲ 3	▲ 6	▲ 2	1	5	9 ( 3)	7
	東北	12	11	8	11	9	15 ( 5)	11
	岩手	38	35	28	20	26	32 ( 25)	32
全産業	全国	▲ 6	▲ 9	▲ 8	▲ 2	2	8 ( 3)	6
	東北	4	2	▲ 1	5	6	12 ( 3)	8
	岩手	16	17	11	12	21	23 ( 18)	23

(参考4) 東北各県の業況判断D.I.の推移

( )内は前回予測

		12/9月	12月	13/3月	6月	9月	12月	14/3月 (予測)
全産業	岩手	16	17	11	12	21	23 ( 18)	23
	青森	7	0	4	0	2	7 (▲ 1)	3
	宮城	8	11	3	6	3	2 ( 2)	1
	秋田	▲ 13	▲ 11	▲ 18	▲ 5	0	10 (▲ 4)	3
	山形	▲ 10	▲ 7	▲ 9	3	4	16 ( 6)	8
	福島	7	6	3	13	9	15 ( 9)	12

以上

本件に関する問い合わせ先

日本銀行盛岡事務所

TEL : 019-624-3622 (代)

<http://www3.boj.or.jp/morioka/>